

## 【水の大切さ】

千葉県

千葉市立稲毛中学校

三年

石井 優月

私は、この作文を書く前に、アフリカの方では、水道水が飲めないことをテレビで知り、水がこの地球でなくなり始めているのではないかと思いました。そして、もし水がこの地球から無くなったらどうなるのか、また、どうしたらそれを防ぐことができるのかを考えました。

水が地球から無くなると……という前に今、現在この地球では水不足が問題になっています。この地球には私達の知らないところで不衛生な水しか得られず、年間百八十万人もの子供たちが亡くなっています。これは私達にとつて違う国だから、と目を背けることはできない問題です。水不足による干ばつや地下水の減少、農業用水、飲み水さえも十分に得ることのできない地域や近代農業による水量の減少に悩む地域もあります。しかし、一キログラムの穀物をつくるためには、その千倍以上の水が必要になります。そのため、水不足は食料不足につながってしまうのです。実際に、アメリカやインドでは地下水が枯れ、農業用水が十分に得られずに、農地が減少しています。今後、水不足が続いてしまうと、世界の食料生産量は維持することが難しくなり、大規模食料不足へとつながってしまいます。また水不足は紛争の火種となる可能性もあります。実際にいくつかの国際河川で、下流の水が枯渇したことによる紛争がすでにおきていることから、今後も注意しなければならぬ地域もあります。

では、なぜ水不足がおきるのか。その最大の要因としては、生活を支えるための水の使用量の増加があります。特に食料生産に使われる水の量が増え、さらに工業や生活の質の向上により、水需要全体が五十年前の三倍になっています。人口増加によりさらに水の消費量が増え、二十五年には世界人口の三分の二が水不足になる、とも言われています。このような現状をそのままにすれば、水の惑星と言われた地球も、いずれ海水や陸上生物が使えない水ばかりになり、昔からずっと私たち陸上

生物達が分け合ってきた水がなくなり、すべての生物が絶滅してしまう未来もあります。この未来をなんとかしてでも回避し、生存するためには今、私達が水資源を大切にしなければなりません。そのためには一人一人の節水への意識が大切だと思います。だから私は、節水を意識するために普段の生活を見直し、改善法を考えました。

まず私は、普段の洗顔の時に水を流しっぱなしにしていることに気づいたので、洗顔の桶に水を張って顔を洗うようにしました。また、余った水は、そのまま捨てるのではなく、花の水やりに使い、むだにならないうちにできます。次に私は、シャワーを浴びている時に水を止めていないことに気づきました。私の家は、水を使う度に使った水の量が表示されます。いつも一回のシャワーに使う水の量は七十四リットルくらいですが、節水を意識してシャワーを浴びたら、五十リットルにおさえることができました。二十四リットルも減らせたので、今後もしっかりと節水を心がけていき、水資源を大切に守っていきたいと思います。自分一人だったら世界全体でみると微力だけれど、家族や友達からどんどん広がっていったら、最終的には世界で水を大切にできるようになれば良い、と思います。これからもいろいろな方法を探して水を無駄にしないようにしていきたいです。そして、水が世界から無くならないように、逆に雨水や海水を私達ができる水に簡単にかえることができる機械の研究が進められ、世界に普及されていき、生活に必要な水が増えていけば良いと思います。